

hitotema

人 手 間

2017. 7

春から夏へ



三重県いなべ市
藤原町 立田地区



“hitotema”とは

ちょっとひと手間かけて、つくる、つながる
をコンセプトに三重県いなべ市立田地区で
活動を始めました。

ワークショップの企画、地域の魅力を発信する
フリーペーパーの発行などを中心にものづくり
をしています。



2017年春、移住をきっかけに里山の麓に倉庫を
借りる。20年ほど眠っていた元縫製工場の倉庫。
縫いあわせてきた多くの時間を感じながら新しい
形へと変化させていく。



hitotema
一人ひとりの



草花を摘み
布にはさんで洗ひよす。
色を出し、ヨリ
乾燥した花には
少し透明がかった薄い色。
新たな風景の中に落とし込む。



小さな来客



夜、ふと玄関に出ると
寝ぼけたツバメがいました



住人、カメちゃん



倉庫の守り神



倉庫のヌン
デカくてカッコいい

帰ると玄関先に
子供たちから
かわいいおくりもの



立田地区、古田からの景色

くろそん えぼし
拘留孫岳と烏帽子岳がいつも出迎えてくれる。
多くの動物や山野草が季節を近くに感じさせ
その裾には集落と田園風景が広がる。地元の
農家が農地を守り、毎年5月には田植え体験
イベントも行う。泥の感触を踏みしめ一苗を
植える重さを学ぶ。



ひと手間レシピ
ワラビと
赤玉ねぎサラダうどん
夏らしい色合いとワラビの
ネバネバ、赤玉のピリっで
元気が出ます。

材料(2人分)

ワラビ・・・たっぷり
赤玉ねぎ・・・1/2個
いりごま・・・好きなだけ
ハーブソルト・・・少々
だしの素・・・大さじ1
お酢・・・少々
唐辛子調味料・・・少々
うどん・・・2玉

作り方

- ① アク抜きしたワラビを一口大に切る。
赤玉ねぎは薄めにスライスする。
- ② 味を見ながら調味料と一緒にあえる。
- ③ 冷たいうどんに盛り付けていりごまを
ふったら出来上がり。



赤尾川は地区の宝

クレソンが綺麗な花を咲かせている。
透き通る水にカエルが飛び込み小魚
が泳ぎ回る。6月の夜は風に揺られ
ホタルが舞う。今も息づく自然風景。



篠立、春の長楽寺観音堂

しっとりとした苔の階段。
本堂後方を登った先には
桜のピンクと観音堂。
秘仏として馬頭観世音が
祀られている。

移り変わる旬の色
 都会から来た自分たちには
 特別に感じる。
 その色を布に写すと
 どんなことが起きるだろうか。
 立田地区ではじめて
 “おしぼな染め”
 日々の暮らしから遊びが生まれる。



- | | |
|------------|------------|
| 1. 篠立風穴 | 10. シブなしカヤ |
| 2. 水源池 | 11. 旧立田小学校 |
| 3. 立田公園 | 12. 清水神社 |
| 4. 展望台 | 13. 紫光寮 |
| 5. 木漏れ日の道 | 14. 古田遊歩道 |
| 6. 猪土団 | 15. 善行寺 |
| 7. まちかど博物館 | 16. 赤尾川 |
| 8. 長楽寺 | 17. はねつるべ跡 |
| 9. 明行寺 | |

- a. 秀真ふるさと農園
 b. いなかや 十余布陶
 c. ふじのいち
 d. 喫茶・軽食 山びこ
 e. 山里乃蕎麦家 拘留孫
 f. カフェ プティ・ポワ
 g. 手づくり菓舗 えぼし



mail : hitotema.293@gmail.com
 facebook / Instagram

春から夏へ
 2017年7月発行